

(科目コード : 8502120005MM)

【改訂】第18版(2016-03-22)

【科目】工業英語

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】選択 【学期・単位数】前期・1単位

【対象学科・専攻】機械 5年

【担当教員】花井 宏尚

### 【授業目標】

この授業の目標は、機械工学の専門分野に関する英文に触れることで、基本的な専門用語の英語の語彙を増やすことや英文により記述された専門分野の論文の読解力を養うことである。

機械工学の専門分野の英語単語を理解できること。

平易な機械工学の専門分野の英文や論文全体の内容を理解できること。

与えられたテキストや文献等の内容から、当該専門分野の知識を得ることができること。

与えられたテキストや文献等の内容について議論できるように、位置付けを理解できること。

論文等の内容を説明できるように、参考文献などを利用して準備できること。

### 【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は 22.5 時間である。卒業研究に配属された各研究室で、それぞれ課題となるテキストや文献を選び、ゼミ形式で課題に取り組む。機械工学の専門分野の教科書や文献ではあるが、内容は初歩的な、誰にでもわかるものである。単なる英語の学習ではなく、英文を通して機械工学の専門分野を学習することが目的である。

### 【教科書・教材・参考書等】

共通教科書：機械系教科書シリーズ9「機械系の工業英語」：牧野州秀、生水雅之 共著：コロナ社：4-339-04459-8

### 【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

ゼミ形式

### 【成績評価方法】

[前期]中間試験：40%、期末試験：40%、レポート：20%

### 【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	機械工学の専門分野の基本的な英単語を理解できること。 機械工学の専門分野の平易な英文を理解できること。	40 %	中間試験期末試験により評価する。
2	機械工学の専門分野の英単語を理解できること。 機械工学の専門分野の基本的な英文を理解できること。	40 %	期末試験により評価する。
3	平易な機械工学の専門分野の論文全体の内容を理解できること。 与えられたテキストや文献等の内容から、当該専門分野の知識を得ることができること。 与えられたテキストや文献等の内容について議論できるように、位置付けを理解できること。 論文等の内容を説明できるように、参考文献などを利用して準備できること。	20 %	各研究室におけるゼミ形式による発表内容や提出された課題レポートの内容により課題達成度を総合的に評価する。

### 【本校の学習・教育目標】

(C) 技術的問題解決のための専門分野の基本的知識を身に付ける

各学科における専門科目を学習することにより、技術的課題を理解し対応できる

(E-3) 英語の基礎的な文章を理解し、また英語で簡単な内容を伝えることができる

### 【授業計画】(工業英語)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回～第7回	研究室の教員により指示されたテキストや文献等の教材による。	教員の指示による。	教員の指示による。	教員の指示による。
第8回	中間試験			
第9回～第15回	研究室の教員により指示されたテキストや文献等の教材による。	教員の指示による。	教員の指示による。	教員の指示による。